

九州大学授業案内

開講：2023年度秋学期 基幹教育総合科目

時限：水曜日4限（14：50～16：20）

場所：Sky Cute.Commons（中央図書館4F）

中村哲記念講座

彼は何を見て何を感じ

何を考えたのか



九州大学医学部卒業後、長年にわたりアフガニスタンで医療や水事業、農業に尽力された中村哲医師。貧困や干ばつ、紛争など多くの問題が山積する現地で彼は何を見て何を感じ何を考えたのでしょうか。中村哲医師の歩みを振り返り、一緒に考えてみませんか。

（写真提供）PMS／ペシャワール会

担当：鏑木政彦先生（共創学部長）



〈鏑木先生からのメッセージ〉

自分は何のために勉強し、何のために働くのか。そんな疑問には、中村哲医師の生き方が解決のヒントになるかもしれません。予備知識や強い動機などは要りません。中村哲という名前が気になったらぜひご参加ください。

授業の予定

- 10月4日 ガイダンス 中村哲医師のドキュメンタリー映像
- 10月11日 鏑木先生によるレクチャー 中村哲医師の仕事
- 10月18日 グループワーク1 医療支援を中心に
- 10月25日 グループワーク2 アフガニスタン紛争との関わりを中心に
- 11月1日 グループワーク3 用水路事業を中心に
- 11月8日 講演1 支援の現場から見た中村哲医師 講演者：藤田千代子氏（ペシャワール会PMS支援室長）
- 11月15日 講演2 中村哲医師の志 講演者：村上優氏（ペシャワール会会長／PMS総院長）
- 11月22日 討論の成果のプレゼンテーション

注意事項

- ・授業は対面を基本とします。状況によって変更になる場合もあります。
- ・受講希望者は事前申請 **（第1回〆切：9月8日）** を行ってください。
- ・枠にあまりがあれば、〆切後でも受講できます。
- ・希望者が多数の場合は抽選により受講者を決定します。



記念講座シラバス

記念講座の詳細はこちら



記念講座note

過去の記念講座の様子はこちら



哲縁会

ポスター制作

アフガンの地で医療や水事業、農業に尽力された中村哲医師が亡くなった2019年から今年で4年。母校である九州大学では、「中村哲先生の志を次世代に継承する九大プロジェクト」を立ち上げ、中村哲医師のおよそ35年にわたる現地活動を貫いた志を継承する活動を行っています。中村哲著述アーカイブ、中村哲医師メモリアルアーカイブなど、多くの方に中村哲医師の志に触れる機会を用意しており、秋学期に開講されるこの「中村哲記念講座」も、九州大学の学生を対象とした継承活動の一つです。

中村哲医師について

1946年9月15日生，2019年12月4日没。九州大学医学部卒。医師（専門は神経内科）。ペシャワール会現地代表，PMS（略：Peace (Japan) Medical Services）総院長。1984年パキスタンのペシャワールにあるミッション病院に国際医療協力の医師として赴任。ハンセン病患者やアフガン難民，貧困層の診療に携わる。2000年の大干ばつ以降，アフガニスタンで飲料水・灌漑用水確保のための井戸事業や農村復興に向けた利水事業（用水路等の建設）にも取り組む。



中村哲医師

中村哲記念講座について

「中村哲記念講座～中村哲先生の想いを繋ぐ～」は全学部の主に1年生を対象する授業として開講し，今年で3年目になります。この授業では，中村哲医師と一緒に活動してきた講師の方々の講演やTAの学生と共に取り組むグループワークを通じて，受講生が中村哲医師の仕事への理解と自分自身の考えを深めていきます。



昨年の授業風景



藤田千代子氏

藤田千代子氏について

看護師。1990年からパキスタンにて中村哲医師と共に医療活動にあたり，現地での女性の診療やナース育成にも尽力しました。現在はペシャワール会のPMS支援室長として，現地事業体PMSと連絡を取り合い，活動をサポートしています。2021年，看護活動の国際貢献者に贈られるフローレンス・ナイチンゲール記章を受章しました。



村上優氏

村上優氏について

精神科医師（特に依存症医療，司法精神医学，災害精神医療を専門とし，国立病院の公的精神科病院運営にも携わる）。現ペシャワール会会長／PMS総院長。九州大学医学部卒業後，中村哲医師が医師としてスタートを切った国立肥前療養所に，1年後輩として入って以来の仲だそうです。1979年中村医師に登山に誘われ，パキスタンの地を踏んでから5年後，1983年のペシャワール会結成時にも中心的役割を果たし，中村医師の最も身近な相談役でした。

哲縁会について

哲縁会は，中村哲医師について興味を持った学生が構成する学生団体です。中村哲医師の思いを辿り，志を継承し，自らが主体となり新たな縁を繋いでいくことを目的として読書会や発信イベントを行っています。私たちも授業にTAとして参加します。



哲縁会Twitter



哲縁会Instagram



哲縁会